

「木曾の花嫁さん」  
など信州の地の言葉で

# 六平節一筋に35年

## 第6回NHK 地域文化賞に

音楽文化の活動を続け  
また、1998年長野  
冬季オリンピックでは

支援ソング「白い大地から」を白馬から発信して、大会成功へのムーンメントを盛り上げるなど、35年に及ぶ音楽活動を繰りひろげて来たシンガーソングライター堀六平さん(56)穂高町が、このほど第6回NHK地域放送

文化賞を受賞、その記念レセプションが松本市のザ・ブライトガーデンに関係者多数が出席して快挙にエールを送った。

堀さんは中村雅彦氏らと組み「わさびびらず」を結成以来35年、第6回NHK関東甲信越

文化に貢献したことが、第6回NHK関東甲信越

境、農業・農産物問題をはじめ、隣のじいちゃん、ばあちゃん、田舎の義理や人情なども取り入れ、自からの身変に様々な形で展開される話題を風刺的にとらえ、まさに歌の原点ともいえる田舎丸出しの方言を歌に託し、わさびびらず21の存在を不動のものとして人気を高めた。

しかし、音楽活動は順風満帆の時短く、しばらくして解散、ダンスの運転手をしながら再編の日を共に誓い合うという、つらい日々もあった」と述懐する堀さんは「今日こ、で俺だけが受賞するなんて、一緒に苦労して来た仲間申し訳ねえ」と詫びた上で「この賞で少しでもメンバ

ーディング、各種イベントのあるたびに爽やかなハーモニを奏で更に建設省松本砂防工事事務所と共催の「白馬源流の里フェスティバル」でもレギュラー出演、世界のアーチスト仲間にも届けとばかりに特設ステージ上から白い大地の歌声を響かせ、オリンピック長野決定への原動力となった活躍が光った今回の受賞セレモニ

ーで発起人代表をつとめたのは有賀正松本市長、塚田佐前長野市長ら。ステージ上には歌手の原田悠里、田中康夫県知事から生花が贈られ、また、鷲沢正一現長野市長、腰原愛正大町市長からもメッセージ、このほか福島白馬村長、宮田温巳、横田秀雄白馬源流の里フェスティバル正副実行委員長らも祝福に駆けつけていた。

### 東甲信越地域放送文化賞 レセプション



35年の音楽文化の業績で大きな賞を手にした堀六平さん

域放送文化賞に結びついたもので、特に県内各地における農業・特産・観光地の紹介など信州人のはつらつとしたテーマにこだわりしかも、地の方言で、誰にでも親しめる音楽文化に貢献した。

堀さんが4人の仲間と共にグループを結成したのは昭和五十二年四月。堀さんがグループを立ち上げた目標の一つには、単に楽器を奏で、通常の歌ではない、何か歌の中に地域に根づく様な目標を掲げたテーマにこだわることとし、特に発足のころは日本の経済が高度成長期にあり、その一方で、これではいけないえ」と警鐘を鳴らさざるを得ない危機感が、自から営む生活環

境、農業・農産物問題をはじめ、隣のじいちゃん、ばあちゃん、田舎の義理や人情なども取り入れ、自からの身変に様々な形で展開される話題を風刺的にとらえ、まさに歌の原点ともいえる田舎丸出しの方言を歌に託し、わさびびらず21の存在を不動のものとして人気を高めた。

しかし、音楽活動は順風満帆の時短く、しばらくして解散、ダンスの運転手をしながら再編の日を共に誓い合うという、つらい日々もあった」と述懐する堀さんは「今日こ、で俺だけが受賞するなんて、一緒に苦労して来た仲間申し訳ねえ」と詫びた上で「この賞で少しでもメンバ

ーディング、各種イベントのあるたびに爽やかなハーモニを奏で更に建設省松本砂防工事事務所と共催の「白馬源流の里フェスティバル」でもレギュラー出演、世界のアーチスト仲間にも届けとばかりに特設ステージ上から白い大地の歌声を響かせ、オリンピック長野決定への原動力となった活躍が光った今回の受賞セレモニ